

新図書館等複合施設整備に関する 調査特別委員会会議録

(令和5年 7月12日)

長 与 町 議 会

新図書館等複合施設整備に関する調査特別委員会会議録

本日の会議 令和5年 7月12日

招集場所 長与町議会会議室

出席委員

委員長	西岡克之	副委員長	堤理志				
委員	堀真	委員	藤田明美	委員	岡田義晴		
委員	八木亮三	委員	松林敏	委員	西田健		
委員	浦川圭一	委員	中村美穂	委員	安部都		
委員	金子恵	委員	山口憲一郎	委員	竹中悟		

欠席委員

なし

出席委員外議員

議長 安藤克彦

職務のため出席した者

議会事務局長	荒木秀一	議事課長	福本美也子
係長	江口美和子		

説明のため出席した者

企画財政部長	村田ゆかり		
(政策企画課)			
課長	中村元則	課長補佐	松田祐貴
主査	田中優喜		

本日の委員会に付した案件

- (1) 調査項目について
- (2) 調査の進め方について
- (3) その他

開会 9時30分

閉会 10時31分

○委員長（西岡克之委員）

皆さんおはようございます。定足数に達しておりますので、本日の図書館等複合施設整備に関する調査特別委員会を開会いたします。昨日の研修は皆さんご苦労さまでございました。まず最初に、1つ目の議題として調査項目についてを議題といたします。先日から委員の皆さんから提出いただいた調査事項の集約結果について、事務局より説明いたします。

局長。

○議会議務局長（荒木秀一君）

それでは資料といたしましては、A4の縦の委員提出の調査事項の集約結果をご覧ください。こちらの方につきましては委員の皆さまより提出があったもので、現在は4つの調査項目に分類させていただいたものでございます。大きくは4項目で表の中でくりくりをしておりますが、1つ目の調査項目といたしまして基本コンセプトと財源に関することについて。こちらの方はその下の丸ポツの中で委員の皆さまから提出いただいた調査事項をお示ししております。項目だけでございますのでご了承いただきたいと思えます。この辺にいきますと基本コンセプト、それからプロポーザル、あとは財源に関すること、こういったことの提出がっております。次に2つ目の項目として、複合施設の構造、事業費に関することについてということで、ZEBの関連でありますとか構造や工法に係る事業費等のコスト比較、こういったものに関するもので提出がっております。次に3つ目、複合施設の機能と配置等に関することについて。こちらの方については、駐車場それから災害避難場所としての機能、現場職員へのヒアリング内容、こういったものの施設に求められる機能や配置等に関する調査事項が提出がっております。最後に4点目でございます。交通アクセスに関することについてということで調査したいということでの提出がっております。こちらの方の調査項目ならびに振り分けに関しては現在案として示しているものでございますので、ご協議いただければと思っております。以上でございます。

○委員長（西岡克之委員）

ただ今の説明のとおり調査項目は4項目として、皆さんの調査したい事項を振り分けました。各委員の調査の趣旨と合致しているかどうかご確認していただければというふうに思います。その上で何かご意見があれば承りたいと思います。

松林委員。

○委員（松林敏委員）

ちょっとなんか自分の意図した質問と違うようなことが書いてあるようなのでちょっと確認なんですけれども、真ん中の辺りの外壁にかかるコストと費用対効果というふうにくくられているんですけど、自分が聞いたかったのは建物内部の中で木造だったら壁とか柱の数とかが相当数必要となるのでこんな広いエリアは取れないと思うので、この絵だけだったら何かこう広いスペースが取れるように見えるけど、実際必要な壁とか柱

を入れたらどんな感じになるのかというのをちょっと聞きたいなということを書いたつもりだったんですけど。その辺をちょっとお願いします。

○委員長（西岡克之委員）

松林委員に確認します。内部の構造、内部の柱の構造についてということでもいいですか。

局長。

○議会事務局長（荒木秀一君）

失礼いたしました。この旨この資料の方を修正をした中で、松林委員の趣旨といたしましてはこの今の4項目の中で、複合施設の構造事業費に関することについてというところのこのポジションというのはこれで構わないということでもよろしいですか。はい、ありがとうございます。そのように処理いたします。

○委員長（西岡克之委員）

他にありませんか。

堤委員。

○委員（堤理志委員）

今事務局の方から調査項目の概要みたいな形で話があったんですが、今のご説明ですと、議事録にそれぞれの議員が出した内容というのが載らないと思うので、これももう少し1つ1つ言ってもらって議事録に載せた方がよくないかなと思うんですね。大きな1項目の中で実際には8つ出てるし、1つ目では13、3つ目の項目でも8つ、交通アクセスでも2件というふうに実際にはもっとたくさん出ているので、こういう意見が出たというのはやっぱり会議録に載せるべきじゃないかなと思います。

○委員長（西岡克之委員）

一応今指摘がございましたが、これは各項目ごとに1つずつやっていきます。その1つ1つの中で皆さまのご意見を頂いていこうというふうに、1つ1つ説明質疑をしていこうと思いますのでそれではいかがでしょうか。

堤委員。

○委員（堤理志委員）

後ほど個別にされるということならそれで了解いたしました。

○委員長（西岡克之委員）

他にありませんか。なければこの内容で進めていこうと思います。今、堤委員に申し上げたようにここ項目ごとに挙げておりますが、その中で各委員の方が出された質疑を一つ一つ掘り下げていきますので、もしその中でまたご意見があったら賜りたいと思います。よろしゅうございますか。

（「異議なし」の声あり）

はい。じゃあ次に進めていきます。調査項目については皆様のご了解を頂いたので、これについてずっと進めていきます。次に、議題のその他に移りたいと思います。いい

ですか。

（「異議なし」の声あり）

じゃあ、調査項目はただ今のとおり決定いたしました。皆さまから異議がないということで次に進めていきたいと思えます。

次に調査の進め方についてを議題といたします。今回の進め方について今申し上げたような順序でいくということで、皆さまのお考え、ご意見があれば伺いたいと思えます。なければ、順に今お示ししているように事務局との話し合いの中で上の方から順に進めていきたいと思っております。次回は、上の二つの基本コンセプトと財源に関することについてと、複合施設の構造、事業費に関することについてという形で質疑を進めていきたいと思えます。その中で先ほど申し上げたように各質疑を出された方、掘り下げていきたいというふうに思えます。

次に、次の会議の日を先に設定したいと思えます。次回の開催日を8月18日が公務が一番少ないと思ったのでそこに設定しようと思えますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしという言葉でございますので、次回は8月18日金曜日9時半から進めていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

次に、議題のその他の項目に移ります。本日は、株式会社スターパイロットの公開プレゼンテーション動画を準備をしております。複合施設の仕様書等が反映された動画となっております。本日は動画の視聴を行い、今後の調査に臨みたいと思えます。ただ、動画の質が少し悪うございます。そこは前もって申し上げておきます。準備が整い次第、視聴に入りますので、暫時休憩いたします。

（暫時休憩）

○委員長（西岡克之委員）

休憩を閉じて会議を再開いたします。ただ今より動画の視聴をいたします。視聴の間、マイクを閉じます。

（暫時休憩）

○委員長（西岡克之委員）

休憩を閉じて会議を再開いたします。

今ご覧になった動画はスターパイロットの公開プレゼンテーションの動画でございます。何かこの件に関してご意見がある方いらっしゃいますか。ないようですね。この件以外にも他に議員の皆さんから何かございますか。

堤委員。

○委員（堤理志委員）

ちょっと私も勉強不足で申し訳ないんですが、今のスターパイロットが最終的にこの業者が選定されたと思うんですが、その一番の理由というのはどういったことだったのかっていうのをちょっと知りたいなど。

○委員長（西岡克之委員）

松田課長補佐。

○課長補佐（松田祐貴君）

2次審査に関する審査委員からの講評、これはホームページでも公開しておるんですけども、その中でスターパイロットが評価された点としては、「技術提案書では耐火木造2階建てのシンプルな構成の案ですが、町全体を大きく捉えていて、敷地内に道をつなぎ敷地全体が大きな交差点となっている点が面白い。コンパクトでありながら機能的にも無理がない。奇をてらっていないく動線的に管理がしやすい」といった点とか、「ZEBに関しても最もやる気が見られていて、エネルギー効率としても有利である」ということで、Perfect ZEBを目指すという点も評価されているということになっております。

○委員長（西岡克之委員）

堤委員。

○委員（堤理志委員）

正直に言って私今のを見てですよ、ちょっと、非常に漠然としていたのによく評価ができたなというふうに思います。図書館というのはもちろん利用者それぞれの多様な使い方がるので漠然としてるのは当然なんですけど、いろんな提案がなされた中で、ここはちょっと目を引いたなというのが何かあまり正直感じられなくて、コンセプトの核みたいなのが何かよく分からなかったんですよね。今の話だとシンプルでコンパクトで交差点になるし、ZEBのことも考えているということだったんですが。先ほど話を聞いてますと、橋をかけてイオンタウンとつながるといっても、イオンタウンがお金を出すから橋をかけてよって話があったというのも、何かイオンタウンがお金を出して橋をかけてくれるというのは事実なのかな、どうも何か違うような気もするし、ZEBのことの質問についても先ほどの中ではシミュレーションはしていないというふうなことだったりとか、ちょっとこの質疑でありふさわしくないのかもしれないんですけども、若干もう少し今後掘り下げていきたいというふうに思います。もし何かありますか。

○委員長（西岡克之委員）

松田課長補佐。

○課長補佐（松田祐貴君）

今回5社がプロポーザルに参加しておったんですけども、先ほど申した評価のポイントとして、コンパクトでありながら機能的にも無理がなく動線が管理しやすいといった部分が評価されているんですけども、他の4社についてこの管理の部分とか動線の部分とかについては懸念点があった所が多かったという部分もありまして、例えば図書館の中でレイアウト上死角が多かったりとか、もし子どもがここに入ったら大人が見えない所に行ってしまうんじゃないとか、そういった懸念点っていうのがこのスターパイロットが一番少なかったという部分も評価をされた部分かなというふうに考えております。それと、ZEBに関してどれぐらいエネルギーの試算ができていくかという部分につ

いても、今回プロポーザルの短期間の中で提案していますので、他の会社についてもその部分について全てが十分に計算ができていくかという、なかなか短期間では難しかったという側面がありますので、ここについてはある程度この期間内でできることとしては、仕方ない部分があるのかなというふうに考えております。

○委員長（西岡克之委員）

他にございますか。あと、次回から掘り下げていきたいと思っておりますので、竹中委員。

○委員（竹中悟委員）

前回1回目のこの特別委員会の際に、1階にどっちをするか、1階、2階、どちらをするかということは決まっていなかったという言い方をされただけで、これを聞くと1階はもう図書館という話になってるみたいですね。これはどっちなの。今から話し合って決めることができるんですかね。だからそれと同時に、地元の業者とベンチャーを組んで、自分たちはすぐ来ることができないので地元の業者とベンチャーを組むとか言ってたけど、何か非常に頼りがいがない感じがするんだけど、その辺大丈夫ですか。それと今さっき発言されたよその分と比べてここが一番安全面で一応確保されてた、41社ぐらい入札があって、他の所は全部それがなかったのかなあと。何か疑問点がたくさんあるような感じがするんですけどね。取りあえず1階にするのか、2階にするのかというのは決定されていないということで前回の回答で、それから僕らは話し合いを進めていいのかなとかね、その辺をちょっと確認しておきたいと。

○委員長（西岡克之委員）

村田企画財政部長。

○企画財政部長（村田ゆかり君）

1階、2階の部分に関しましては、4月に契約を結んだ今までの間にいろんなところと協議を進めてまいりまして、今現在は1階が健康センター、交流部分、2階が図書館というところで進めておりまして、ここの所の根本的なところを今変えられますと、柱の部分であったり壁の部分であったりとかいろんな所が変わってまいりますので、この1階健康センター、交流、2階図書館というところはもう変えることは現時点では難しいというところでございます。

○委員長（西岡克之委員）

竹中委員。

○委員（竹中悟委員）

いや、そしたらさっきのプロポーザルだったら1階が図書館って言いましたよね。違うということね。そしたら今考えてるのは1階が健康センターで2階が図書館と。それで話を進めていいということですね。僕もね、それと同時にね、このプレゼンテーションを聞いてて、複合施設なのに図書館ばかりの話なんだよね。ほとんど結局健康センターは取って付けたような感じがしたんですよ。その辺は今後特別委員会で話し合い

をずっとさせていただきたいと思います。もう1回確認ですけど、1階が健康センターで2階が図書館ということですね。

○委員長（西岡克之委員）

企画財政部長。

○企画財政部長（村田ゆかり君）

今回のプロポーザルの募集をした際に、図書館に関する整備計画書っていうのと、あと複合施設の整備計画書については公表しておりましたけれども、この健康センター部分について表に出せない部分がちょっとありまして、仕様書だけ、このぐらいの広さの部屋が欲しい、ただ仕様書にはそれだけしか書いてなかったものですから、どこもなかなか健康センター部分については想像の中だけで提案が非常に多かったというところがございます。こちらはちょっとこちらの方の手落ちの部分があったのかなというふうに感じております。で、実際に契約をして、現場の方、あと利用する方、住民の方も含めてどういった利用の仕方をしたいかというところの住民アンケートも取ったものがございます。そういったものを話す中で、1階が図書館っていう縛りじゃなくて、1階もですね十分に住民の交流ができる場所、交差点の機能があるということを確認した上で、これは町側の要請もありましたし、あちらからもプレゼンの中ではそういう提案をさせてもらったけれども、逆にしても十分に機能が果たせるんじゃないかということで双方の意見が合致したところで、1階健康センター、2階図書館というふうに変わっていったというところでございます。

○委員長（西岡克之委員）

浦川委員。

○委員（浦川圭一委員）

先ほどのプレゼンの中で交差的な意味合いを持つものとしたということでイオンタウンと図書館をつなぐような通路であったりとか、町道の登り口から下の中央橋の方から斜面を登り上がる通学路というような位置付けで説明されておったんですけども、こういったものを含めて交差的な意味合いを持つものというようなことで表現をされたのかなと思うんですけども、このイオンタウンとこの図書館を結ぶ通路というのは、結果的にどうなるとるんですか。造るんですかね、造らないんですかね。

○委員長（西岡克之委員）

企画財政部長。

○企画財政部長（村田ゆかり君）

今回のプロポーザルの募集の中で、もちろん工事費っていうのも表に出しておりました。その工事費の中にイオンタウンのブリッジの部分というのは入っておりません、あくまでもイオンとの連携というのは町としてもしていった方がメリットがあるというところの提案ということで私たちは受け止めております。再質問の中で、イオンタウンの橋についてはできないけれども、斜面のデッキの部分については外構工事費の中に入

っていますというところの確認もできたので、イオンのブリッジを含めての提案ではなかったのかなというところで工事費の中にはあれは含まれていないと。今後町としてイオンタウンと色々な連携をする中で、こういった提案をいただいたということで、千葉の方のイオンタウンの営業といいますか幹部の方との接触っていうのも私たちも取らせてはいただいているところです。現時点ではそこにイオンタウンの橋をかけますという約束はできないですけども、そういったことも視野に入れて私たちも協議をしたいというふうには思っております。

○委員長（西岡克之委員）

浦川委員。

○委員（浦川圭一委員）

そこをちょっとお聞きしたのは、造るか造らないかでこの方たちは造って交差点的な意味合いを持たせるような建物というイメージを持ってプレゼンをされたんですよね。そのことが評価されてこの業者に決まったわけなんですよ、審査員たちが評価してですね。これが無くなるとか無くならんとかいう話になってきますと、ちょっとこの評価自体、この方たちに選定した評価自体がどうなるのかなという気もしますし、あまりにも先ほど同僚委員からもありましたけども、1階と2階が替わったとか、プレゼン後にですね、これ住民向けにしたわけですから、この後にあまりにも変わりすぎるんじゃないかなという気がしております。それと、そもそもプロポーザルで町側が求めたものっていうのは、あくまでも図書館と健康センターの合築の建物の話だったのかなというふうに私は感じておるんですが、どうもこの方たちのプレゼンを聞いておりますと、何かまちづくりの一環でそこにちょっと建物を造るんだぐらいの感覚でおられるのかなと。もちろんそれは結構なんですけども。そういうものが評価されて今回この業者になったんでしょうけども。その橋なんかも相当慎重に検討して、結果を出していただきたいなというふうに思いを言わせていただいて。回答は結構ですので。

○委員長（西岡克之委員）

答弁はいいですね。他に。

八木委員。

○委員（八木亮三委員）

委員長もおっしゃったとおり、個別の質疑はまた次回ということなので、ただちょっとその場で言っても答えられないことかなと思うんで1点だけ確認なんですけど、私もそのイオンタウンとのブリッジの件なんですけど、今提案として受け止めたりとか、あと予算には当初から入ってないっていう話は理解したんですけど、その上で1点だけなんですけど、このプレゼンの中で先ほどの設計会社の方がイオンタウンの責任者の方と話して、イオンはお金を出すから、自分たちがお金を出すからでも造ってほしいとか、そういうことを言ったと確かおっしゃいましたよね。これは事実なんですかね。もしこれ本当にそういうことをイオンの方は言っていないのに、もしもイオンの人はいやお金を出す

からブリッジ造ってよって言ったっていうことをもしプレゼンで言ったとしたらですよ、これはかなり問題だと思うんですね。その言質は取れているんですかね。イオンの方に実際にその設計会社の人にそういうことを言ったのかどうかというの、このプレゼン後にでも確認はされたんでしょうか。もし、言っていないことをあの場で言ったら、これは問題だと思うんです。

○委員長（西岡克之委員）

中村課長。

○政策企画課長（中村元則君）

イオンのブリッジの件につきましては、提案段階でイオンの方との話の中で出たことでございます。それで、ぜひ橋があった方がいいなというところまでは言質を取っています。そして、金銭的にもイオンの方が負担できるのであれば、それはもう長与町としての交流の場として、交流が広がるメリットがあるものだと認識をしてるんですけども、その全額イオンが負担するっていうところまでは話はできていないです。それでその件につきましては、長与町からイオンの方にも話をちょっと確認していこうと考えてるところです。

○委員長（西岡克之委員）

八木委員。

○委員（八木亮三委員）

さっきのプレゼン、町民の前でやったものですから、あの話を聞いたら普通にもうイオンはもし必要であればお金を出すよってもう言ったような、もう明言してるように聞こえるんですね。なのでこれはちょっとスターパイロツの方がイオンの方と話されたっていうことですけど、正確にどういうニュアンスでイオンの方とスターパイロツの方が話したときにどういう趣旨でそういう発言をされたのか、ちょっとこれではできれば次回までに正確にどういう話があったのか、ちょっと確認しておいていただきたいんですが、それはお願いできますか。

○委員長（西岡克之委員）

中村政策企画課長。

○政策企画課長（中村元則君）

この件につきましては設計業者と確認したいと思ってます。

○委員長（西岡克之委員）

他に質疑はございませんか。ないようであればですね、本日の日程はこれで終了したいと思います。本日はこれで閉会いたします。お疲れさまでした。

（閉会 10時31分）